



マレーシアで開かれたバレエの国際大会で、松阪市松江小学校四年の小林夢依さん（この）が初出場で優勝を果たした。日々練習に励み、磨いてきた技術が評価され、「名前が呼ばれた時は信じられないくらいうれしかった」と喜んでいる。

（竹田弘毅）

優勝し、金メダルを手にする小林夢依さん＝松阪市高町で

松阪・松江小4 小林さん

小林さんは動きの正確さや美しさなどの技術、曲に合わせられる表現力などが高く評価され、金メダルを手にした。「気持ち良く踊れたので緊張もなかつた」と振り返る。

バレエはお姫さまのような優雅さに憧れて、出場した。

国際大会には同教室

試験官の即興的な指示に従って踊り、その内容が審査された。小林さんは動きの正確さや美しさなどの技術、曲に合わせられる表現力などが高く評価され、金メダルを手にした。「気持ち良く踊れたので緊張もなかつた」と振り返る。

バレエはお姫さまのような優雅さに憧れて、出場した。

小林さんは動きの正確さや美しさなどの技術、曲に合わせられる表現力などが高く評価され、金メダルを手にした。「気持ち良く踊れたので緊張もなかつた」と振り返る。

バレエはお姫さまのような優雅さに憧れて、出場した。

国際バレエ 初出場でV

小林さんは同市高町小学一年で始め、三年のバレエ教室「リサ・マリア・ブリティッシュ・バレエアーツ」に通っている。九月下旬から本、タイの園児から高校生の三十三人が出場。技能レベルに応じた四つのグレードがあり、小林さんは小学生中学生年が中心のグレードで七人と争った。

指導する沢村・リサ・マリアさん（四四）は「指導を良く吸収し、人一倍努力している。頭の回転が速くて手足も長く、バレエダンサーとして楽しみ」と期待する。

ひだか
（ちよつ
（寒かつ
で走りまし
私わつ
しょい！
孫それ

松阪紀勢版